

指定管理者年度評価シート(令和7年度)

1 施設の概要

施設名称	盛岡市立かつら荘	所在地	盛岡市前九年三丁目7番1号
施設の設置目的・概要	配偶者のない女子等及び監護する児童を入所させて、保護するとともに、自立の促進のために生活を支援する。		
建物・設備の概要	鉄筋コンクリート造4階建(かつら荘2階～4階) 敷地面積3,933.01㎡、延床面積1,646.41㎡ 入所者用居室、事務室、浴室、トイレ、洗濯室、実習室他	設置年月日	昭和56年4月1日

2 指定管理者が行う業務等

指定管理者名	社会福祉法人盛岡市社会福祉事業団	所管課名	こども家庭センター
指定期間	平成31年4月1日から令和8年3月31日まで		
指定管理業務の内容	・条例に基づく事業報告書の提出及び月次・年次の計画並びに報告に関すること。 ・入所者の親睦及びレクリエーションのために講座及び施設外指導等を行うこと。 ・施設、設備及び備品(以下「施設等」という。)の維持管理に関すること。 - 自家用電気工作物点検、消防設備点検、防火設備点検、灯油地下タンク清掃、貯水槽清掃、窓ガラス清掃、日常の清掃、施設等の管理、敷地の管理及び除草、除雪等、修繕、電気、ガス、水道及び電話の管理並びに料金の支払 ・その他かつら荘の管理に必要な業務で市長の定めること。	指定管理料(千円)	R7 32,660 千円
制度導入によって目指す施設の姿	入所者の安全確保に努め、自立の促進のために生活を支援する。		

3 評価

(1) 数値目標に対する評価

項目	評価指標	数値目標	実績	評価
市民の平等使用の確保				
サービスの向上	職員の専門知識向上に関する研修への出席回数	年6回	年8回	S
管理経費の縮減	歳出決算額	32,556千円	31,349千円	A
適正な管理運営	各入所世帯の自立支援計画の見直し回数	年2回	年1回	C

(2) 管理運営に対する評価

項目	自己評価	設置者評価
設置目的・役割	施設の設置目的に合致した基本方針を立て、全職員で共有しているか？	A B
平等使用	一部の市民に対して、不当に利用を制限したり優遇したりすることはないか？	B A
施設効用の発揮	施設の利用を促進させる方策(宣伝・広報等)がとられているか？	A A

項目		自己評価	設置者評価
サービスの向上	自主事業の内容は利用者にとって魅力的なものか？	A	A
	サービスの改善・向上に取り組んでいるか？	A	A
	利用者の立場に立った対応をしているか？	A	B
管理体制	事業計画どおりに業務が執行されているか？	A	A
	職員研修は計画どおりに実施されているか？	A	A
	緊急時対策や防災対策は適切か？	A	A
施設・設備の維持管理状況	施設・設備の管理状況は適切か？	A	A
経営状況の適正化	効率的な管理運営がなされているか？	A	A
個人情報適正管理	個人情報は適切に管理されているか？	A	A

(3) 年度評価(数値目標及び管理運営(設置者評価)における評価結果を基に算定)

A

(4) 特記事項

予算と人員体制に考慮しながら実務的な専門研修に全職員を派遣した。また、入所者の状況や特性に応じ行事を行った。施設の特性上、一般の方々の利用受付や開放を行うことは困難であり、平等使用には至っていない。
自立支援計画の見直しについては、年度途中での入退所もあり要求水準には達しなかったが、毎日の支援検討や記録を重ね対応していた。また、R8初めにR7評価会議を開催した。

※評価基準

数値目標に対する評価

S	達成率 130%以上
A	達成率 90%以上, 130%未満
B	達成率 60%以上, 90%未満
C	達成率 60%未満

管理運営に対する評価

S	協定書、仕様書等の遵守に加え、より優れたサービスが提供されている。
A	協定書、仕様書等に沿った適切なサービスが提供されている。
B	概ね協定書、仕様書等に沿ったサービスが提供されているが、一部に課題がある
C	協定書、基準等に沿ったサービスについて改善すべき点が多数ある。

年度評価

S	評価項目全てがA以上かつ、半分以上がSである。
AA	評価項目全てがA以上である。
A	評価項目にA以上が半数以上含まれている。※ただし、Cが1つ以上ある場合はC評価
B	評価項目にBが半数を超えている。※ただし、Cが1つ以上ある場合はC評価
C	評価項目にCが含まれている。